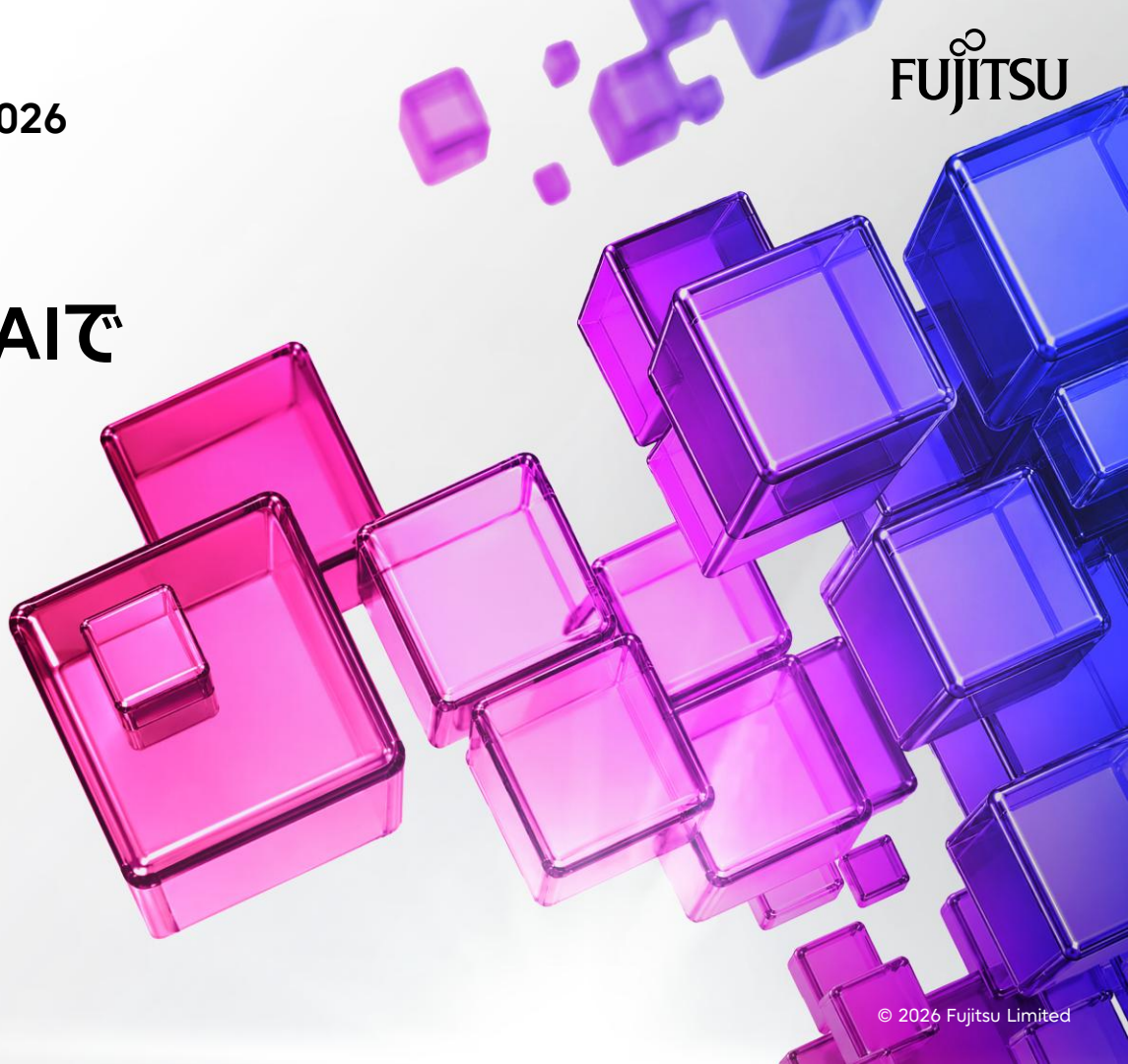


M-02

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

# 失われた設計書を生成AIで 復元・最新化



# 設計書リバーサービス

## お客様課題

- 設計書がなく、現行仕様を把握できていない
- モダナイゼーションの検討が進められない

## 提供機能

- プログラム仕様書やアプリケーション詳細設計書など全6種の設計書生成

## 特長/強み

- Fujitsu Kozuchiのナレッジグラフ拡張RAG（富士通研究所技術）採用
- 業務視点で捉えた高品質・高精度な設計書を自動生成
- 生成した設計書をインプットに、ソースコード自動生成の精度向上へ貢献

# 現行資産を活かし AIで設計書を再生成

現行資産の解析データと既存の資産情報から、業務視点で高品質・高精度な設計書を自動生成して復元・最新化。設計書をインプットとして、ターゲットアーキテクチャに基づく再設計・コード自動生成へ。



## 資産からの設計書生成、設計書リバーズ with Fujitsu Kozuchi



Fujitsu ナレッジグラフ拡張RAG for Software Engineering

新たに Fujitsu Kozuchi のコア技術である「Fujitsu ナレッジグラフ拡張 RAG for Software Engineering」を実装し、さらなる高品質化を実現



自己進化マルチAIエージェント技術

次期計画

成功・失敗理由を整理し、自ら学習して育っていくAIエージェントを活用。  
次期システムの再設計からコードの自動生成までをAIドリブンで実現。



## 設計書最新化をサポートする、現行資産からの各種設計書作成

現行資産（プログラム）の設計要素をリポジトリ化し、設計書を生成します。

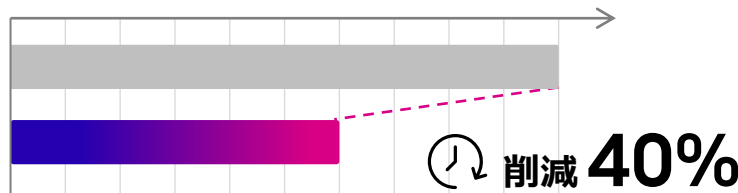
### レガシープログラム



### 各種設計書群



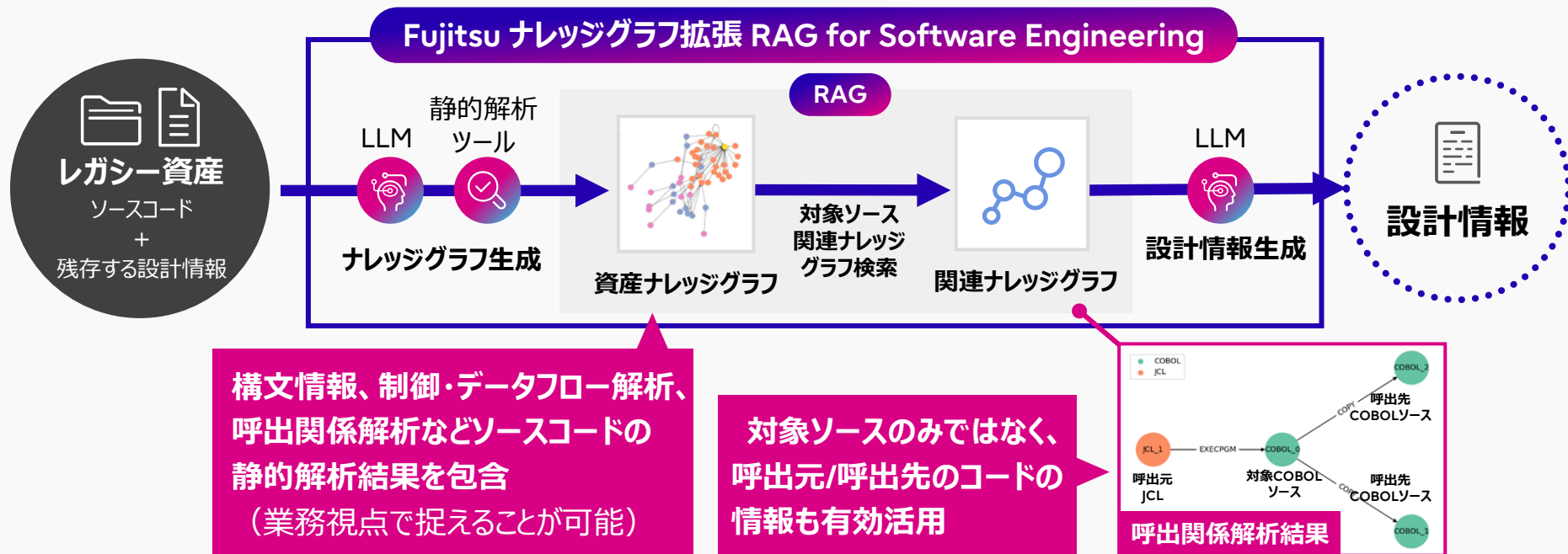
生成AI活用により  
従来比40%の  
期間短縮化を実現



| No | 設計書ラインナップ                     |
|----|-------------------------------|
| 1  | プログラム仕様書                      |
| 2  | プログラム処理フロー図 <span>NEW!</span> |
| 3  | アプリケーション詳細設計書                 |
| 4  | 処理フローシーケンス図 <span>NEW!</span> |
| 5  | 呼出し関係ツリー図                     |
| 6  | CRUD図                         |

# 25年2月発表&リリース 設計書リバーズ powered by Fujitsu Kozuchi

- 「Fujitsu Kozuchi」のコア技術である「Fujitsu ナレッジグラフ拡張RAG for Software Engineering」を実装
- データ項目の説明や処理概要が明記されていない場合でも、資産解析データや既存の設計情報等の大量データから、**業務視点で捉えた高品質・高精度な設計情報を自動生成（業界初）**、ブラックボックス化したシステム仕様を解明



## 一般的なAIによる設計書自動生成

### ###処理概要

このプログラムは、**固定長形式の入力ファイル**を読み込み、各レコードについて特定の条件に基づいて計算を行い、結果を固定長形式の出力ファイルに書き込む。  
特定の条件には、**フィールドの値に基づく**動的な計算や定義済み定数の適用が含まれる。

### ###入力レコードのスキーマ (項目名)

- a4: CHAR(4)
- a5: CHAR(20)
- a6: DEC FIXED(7)
- a7: CHAR(1)
- a8: CHAR(1)
- a9: CHAR(2)

## Fujitsu Kozuchi 適用時

### ###処理概要:

このプログラムは、**従業員の入力レコード**を読み込み、特定の条件に基づいて計算を行い、結果を出力レコードに書き込む。計算には、**従業員の役職や特定のスコア**が考慮される。

### ###入力レコードのスキーマ (項目名):

- 従業員番号 (a4)
- 名前 (a5)
- 基本給 (a6)
- 種類1 (a7)
- 種類2 (a8)
- コード (a9)

業務が理解しやすい

モダナイゼーションに関するご相談・お問合せは  
こちらにお願い致します

モダナイゼーションイベント事務局

・e-mail : [contact-fjip-moder@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-fjip-moder@cs.jp.fujitsu.com)

